

# かめさんの かいすいよく

---

かめさんの おやこが うみへ およぎに  
いきました。

おとうさんがめの うしろを おかあさんがめが  
あるいて、おかあさんがめの うしろを こどもの  
かめが あるいて いきました。

---

とちゅう、 おとうさんがめが やわらかい  
じめんに めりこんでしまいました。

---

おとうさんがめが やっと そこから  
ぬけだしたと おもったら、こんどは じめんに  
あなが あいて いました。

おとうさんがめは おっこちませんでした、

---

おかあさんがめは おっこちて しまいました。  
その おかあさんがめを おとうさんがめと  
こどもの かめが あなから ひっぱり あげて  
たすけました。

---

そして、しばらくいくと　こんどは　さかみちが  
ありました。

この　くらいの　さかみちは　みんな  
だいじょうぶ。

---

でも　この　さかみちは　こどもの　かめには  
たいへんでした。　おとうさんや　おかあさんから  
はなれて　しまいました。それでも　がんばって  
なんとか　のぼりきりました。

---

すると　こんどは、くだり　ざかに　なっていて  
おかあさんがめは　おとうさんがめに、こどもの  
かめは　おかあさんがめに　ぶつかって  
しまいそうに　なりました。

---

それでも　なんとか　さかみちを　おけると、  
そこには　うみが　ありました。

---

そして　みんなでおよぎました。  
なみが　たかくて　おとうさんがめと　こどもの  
かめは　なみの　うえに、　おかあさんがめは  
なみの　そこに　なりました。

---

そうして たのしく あそんで、 かえりには  
おとうさんがめの せなかに おあかさんがめが  
のって、おあかさんがめの せなかに こどもの  
かめが のって、 なかよく おうちに  
かえりました。

---